



福島県立梁川高等学校

平成 29 年 11 月 24 日

## 校長通信

Team Yanagawa

vol. 14

### ■ 冬の虹時雨と共に消えにけり (高木晴子)

それは私にとって僥倖、思いがけない喜びと言ってもよい出来事でした。学校公開初日のことになりますが、来校された方の中にお孫さんが中学3年生という女性がおられ、偶然受付で話をする機会がありました。その方から「校長通信」を楽しみにしていますとの予想外の言葉をいただき、大変嬉しい気持ちになりました。文章を書く者にとって、読んでくださる方の存在は大きな励みになります。今後も生徒の様子や学校の動きを丁寧に伝えたいとあらためて思いました。女性がお帰りになるちょうどその時、北の空に架かった虹が大きな弧を描いているのが見えたので、急ぎカメラのシャッターを切りました。その日は朝から晴れたり曇ったりと天気は安定しませんでした。時雨が降ったおかげで鮮やかな虹を見ることができました。その後、いつの間にか時雨も止み、虹は跡形もなく姿を消しましたが、女性との邂逅、そして虹の出現が重なって不思議なくらい私の心は軽やかでした。



### ■ 雪のたよりは半田山から ～冬の心象風景～

今月 16 日、学校公開にあわせて学校評議員会が行われました。5 校時の授業が始まるまで校長室で評議員の方々と歓談している時、話題が最近の天候に及びました。私が「そろそろ雪が降る頃ですね」と話を向けると、八巻幸一さんが「半田山に三度雪が降ると梁川の里にも雪が降ると言われています」と教えてくださいました。信達地方と呼ばれる福島盆地の北部に住む人々にとって、半田山は常に身近な存在であり、梁川高校からもその山容をはっきりと確認することができます。私自身、幼少期は毎日半田山と霊山を眺めながら過ごしました。身近な山の景観からその時々々の天候を読み取るうとする諺（ことわざ）は全国各地に見られるようです。「○○山に三度雪が降れば里にも雪が降る」式の表現であれば、本県では喜多方市の雄国山、他県では長野県北安曇野郡小谷村の岩戸山、山形県新庄市の杓蔵山にも全く同じ表現の諺が残っています。また、「○○山に雲がかかると雨になる」という諺に至っては枚挙にいとまがありません。関連して春の到来を告げる雪形もその年の季節の進行状況を知り、種まきや田植えの時期を予測する上で欠かせない諺です。福島なら吾妻山の「雪うさぎ」、信州なら白馬岳の「代掻き馬」、常念岳の「常念坊」が思い浮かびます。昔の人々は自然景観や天候の移ろいに敏感であったとつくづく感心させられます。それはインターネットを使えば気象予報に関する情報を瞬時に入手できる現代人が失いかけている感受性であり、また生活体験から生み出された農事暦に関する知恵の表現でもあります。今回、八巻さんの一言から**自然景観と人間の暮らしの関わりの深さ**や、**自然と人間の共生**についてあらためて考える機会をいただきました。さてこの冬はどのような天候になるのでしょうか？



### 学校公開 並びに 学校評議員会 について

今月 16・17 日は二度目の学校公開日でした。保護者の方々や近隣の中学校の先生方が来校され、主体的に学習に取り組む生徒の様子を見ていただきました。初日には学校評議員会も行われ、評議員の宍戸弘治さんと八巻幸一さんに出席していただきました。5 校時の授業を参観した後、評議員会を開き、学校評価における中間評価報告をもとに授業や校務運営について様々なご意見を頂戴しました。授業に関してはアクティブラーニング型授業のさらなる展開や生徒に表現力をつけるための教育について、校務運営に関しては PDCA サイクルの A を意識した取り組みについてご助言をいただきました。今後は評議員の方々のご指導とご助言を校務運営に生かし、さらなる学校活性化に努めてまいります。

## ■ ステージ発表で躍動する生徒達 ～校内文化祭が行われました～

11月2日、「Memories with best friends」をメインテーマに校内文化祭が行われました。今年はステージ発表を中心に行われ、クラスや有志によるダンス、演劇、合唱、動画などの発表がありました。音楽部の楽器演奏、保健委員会の研究発表も行われ、美術部と華道部による作品展も開催されました。準備期間が短かったにも関わらず、生徒達は見事に文化祭を成功させるとともに、**仲間と協力して物事を達成することの大切さ**を学びました。私はメインテーマにあるように、**生徒が最高の仲間達と思い出を作ることができた**と信じています。なお、閉会式後には生徒会引き継ぎ式が行われ、旧役員から新役員へバトンタッチが行われました。



最優秀賞に輝いた3年2組 優秀賞の2年2組「桃太郎」 校長先生賞の2年1組のダンス 生徒会長賞の1年1組ビデオ作品「浦島太郎」

## ■ 歯科講演会が行われました

11月7日から9日の3日にわたり歯科講演会が行われました。講師に学校歯科医の池田丈博先生をお招きし、「口腔から体の健康を考えよう」のテーマでお話をいただきました。生徒達は口腔環境と体の健康が密接な関係にあることを学びました。う歯や歯周病に罹患している生徒が多いことから、自分の歯の健康に関する意識を高めるきっかけになることを期待しています。



## ■ 総合学習の時間の取り組み

3年生を対象に今月10日に「葬祭マナー講座」が行われました。講師に桑折町常称寺住職の柴田宣広氏をお招きし、社会人として必要な葬祭に関するマナーと知識を学びました。また17日には「甲状腺出前講座」が行われました。講師に福島県立医科大学先端核医学医療講座教授の織内昇氏をお招きし、甲状腺の働きと甲状腺検査について理解を深めました。生徒達は熱心に耳を傾けていました。

## ■ 青空に生徒の歓声が響く ～遠足が行われました～

10月6日、恒例の遠足が行われました。当日は雲一つない快晴に恵まれ、1年生は仙台の海の杜水族館に、3年生は那須ハイランドパークに出かけてきました。生徒達は移動のバスの中や目的地の各施設において級友と楽しい時間を過ごしてきました。リフレッシュした生徒達が2学期後半の学校生活をより充実したものにしていくことを期待しています。



## 大会結果報告

今月18日、福島市営庭球場においてソフトテニスインドア選手権大会県北1次予選が行われました。結果は以下のとおりです。これからインドアの大会が盛んに行われます。冬場にしっかり練習を積み、来シーズンに向け捲土重来を期すことを願っています。

男子団体戦 対二本松工業 0-3  
男子個人戦 初戦敗退

## 【資格取得情報】

今月12日、第135回電卓実務検定試験が行われ、多数の生徒が見事に合格しました。おめでとうございます。

第1級普通計算部門 1名  
第2級 5名  
第2級ビジネス計算部門 1名  
第3級 7名  
第3級普通計算部門 2名

